



新しい技術の動向について広く情報収集に努め、
また、“美しく、快適で、機能的な”駐車場づくりをモットーに
会員各社協力のもと業界の事業発展に寄与しています

事務局：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2
TEL 03-3663-6282 FAX 03-3667-0057
URL <http://www.gia-jpb.jp/>
E-mail jpb3533@gia-jpb.jp

2021年度 マーケット調査委員会 開催報告

●日 時：

2021年7月15日(木) 10:30～11:30

●会 場：

サイカパーキング株式会社
会議室 / オンライン (Zoom)

●議事内容：

次回発刊の実態分析調査の内容について
今年度の注目トピックとして、コロナ禍の状況調査
を大きく取り上げることとしている。
次巻名称は、「一時利用有料駐車場(コインパー
キング)市場に関する実態分析調査」とする予定。

◆今後の行事予定

- ・第2回理事会
：2021年9月9日(木) 15:00～16:30
- ・第2回総務・広報・技術合同部会
：2021年9月9日(木) 13:30～14:30
- ・第1回九州支部研修会
：2021年8月5日(木) 16:00～
- ・第2回九州支部研修会
：2021年9月16日(木) 16:00～
- ・第3回ICT推進委員会
：2021年8月18日(水) 13:00～ オンライン開催
- ・第2回認定制度検討委員会
：2021年9月24日(金) 13:00～ オンライン開催

「コイン式(時間貸)自動車駐車場市場に関する実態分析調査」(2020年度版)発刊

日本パーキングビジネス協会では、「コイン式(時間貸)自動車駐車場市場の実態を把握するため、2007年から継続的に実態調査を行なっている。今回が5回目の発刊となる。

今回の調査目的は、増減が著しい上、届出制ではないために実態の把握が難しいコイン式自動車駐車場(以下、コイン式駐車場と略記する)の実態を把握する点にある。

2007年、2011年、2015年、および2018年に行った「コイン式自動車駐車場市場に関する実態分析調査」のリニューアルとして、2020年10月～2021年3月に実態調査を行い、最近の変化状況を取りまとめた。

今回のコイン式駐車場の調査では、コイン式駐車場運営会社が運営するコイン式駐車場を対象に、路外駐車場の届出要件となる自動車の駐車のために供する面積500㎡以上の駐車場および、届出が不要な500㎡未満の駐車場の国内における全体像を明らかにすることに主眼を置いている。

コイン式駐車場に関して、全都道府県および主要都市別に調査するとともに同駐車場に使用される設備機器(ロック板、ロックレス、ゲート機、精算機)の市場も併せて調査することでコイン式駐車場ならびに同設備機器の市場実態を明らかにすることを目的とする。

また、最近注目を集めている予約型駐車場、カーシェアリング市場についても、本調査対象としている。



「コイン式(時間貸)自動車駐車場市場に関する実態分析調査」(2020年度版)

- ◆発行形態：A4(オールカラー 70ページ)
- ◆販売価格：一般価格：22,000円/会員価格：2,200円(税込、送料別)
- ◆お申込み：当協会HP出版物紹介ページよりお申込み下さい。
<https://www.gia-jpb.jp/bookinfo.html> ▶▶▶
(会員：会員専用ページよりお申込み下さい)



エフビットコミュニケーションズ株式会社

エフビットでんき

電力供給+a

～発電と農業を融合した電力供給 次世代地方創生プロジェクト～



社長挨拶、企業紹介



創業より半世紀余り、ユーザーの皆様からの多大なるご支援のお陰を持ちまして、私共エフビットコミュニケーションズ株式会社は今日を無事迎えるに至りました。

エフビットコミュニケーションズ株式会社は、電話設備の販売店として創業し、昭和59年にコンピュータ部門を設立し電話設備とコンピュータを組合せて独自開発した新システム、集合住宅向けの情報ネットワーク「JPS」システムの販売を開始しました。

また、これらのノウハウを集合住宅向けインターネットサービスに応用することで、世の中のIT化の大きな波に乗り企業規模

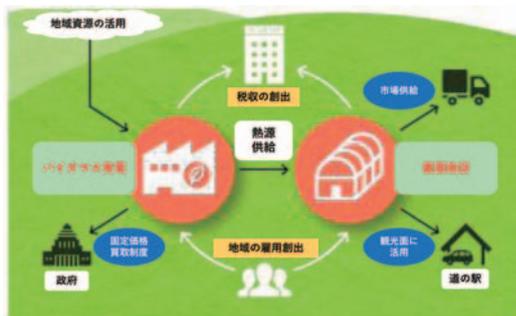
の拡大を実現してきました。平成20年からは新たな挑戦として電力関連事業に参入し、現在ではESP(高圧一括受電)事業、メガソーラー事業、小売電気事業も含めた『ITと電力の総合商社』を自負するに至っております。

近年では小売電気事業に力を注ぎ、自社電源を確立した電力会社としての取り組みも展開しております。

これまで以上に皆様より愛される企業として存続していけるよう、皆様からの変わらぬご支援とご愛顧を心よりお願い申し上げます。



事業紹介



～発電と農業を融合した画期的な仕組み～

当社は新電力事業を通じて地域振興策を支援してきた実績があります。(北海道)地域の電力の調達先を新電力に切り替えてもらう代わりに、収益の一部をまちづくり事業に提供します。電力供給+aの取り組みを行っています。当社では、新電力事業のみならず、ガスや電話、通信回線といった暮らしを支える各種インフラの供給を事業化してきました。これらの事業を通じた地域貢献を理念に、多くの自治体とも連携してきました。その連携はいま、

新しい段階に入っています。

森林資源が豊富な地方の中山間地にバイオマス発電所と一体になった次世代園芸施設を建設する事業です。生み出される電力を地域に供給するのほか、※FIT制度を利用して買い取ってもらいます。電力の副産物として生まれる熱水と炭酸ガスは、隣接する園芸施設で温度管理用の熱源と、農産物の生育用にそれぞれ消費される。エネルギーのうえでも無駄のない画期的な仕組みなのです。

地域のメリット

発電の燃料に使われる廃材や間伐材などはすべて地域から購入しますので、地元林業の活性化につながります。また、発電所と園芸施設でそれぞれ新規雇用が生まれ、自治体は償却資産税による毎年の税収増も見込めるでしょう。最大のポイントは、この事業がFIT制度によって20年間の定額買取が国から保証されている点で、事業の継続性が担保されています。第三セクター事業とは違うので、自治体の負担が一切ありません。これからはベンチャー企業が生活のインフラを供給する時代です。この仕組みを全国に広げ、地域振興に貢献していきたいと考えています。

企業情報

設立昭和……………39年8月1日
 資本金……………4億2,500万円
 売上高……………557億14百万円(2021年3月期)

従業員数……………194人(2020年12月現在)
 事業内容……………小売電気事業・ESP(エネルギーサービスプロバイダー)事業・ガス小売事業など

会員企業様へ向けて

当社では電気料金削減のお手伝いが可能です。お気軽にお問い合わせください。

DATA

エフビットコミュニケーションズ株式会社
 本社住所：〒601-8001 京都府京都市南区東九条室町23
 本社電話：075-672-4111
 お問い合わせ先：011-231-1212 (エフビットコミュニケーションズ株式会社札幌営業所)
 URL：https://www.fbit.co.jp/